

図書館だより

武雄高校図書館 図書指導部
令和4年5月13日発行



中間考査も終わり、一段落つきましたね。もうすぐ高校総体。運動部の皆さんの練習成果が十分に発揮できるよう、応援しています。



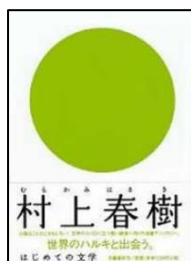
❖3年生 図書委員 Select❖

～3年生の図書委員が後輩にオススメの本を選んでくれました。～

●どれも図書館にあるので、手にとってみてください。

『はじめての文学 村上春樹』 村上 春樹【著】(文藝春秋)

おすすめの理由



数々の作家が自らの作品を短編集にまとめた『はじめての文学』シリーズ、その村上春樹編です。他にもよしもとばななや重松清など著名な作家の短編集が計12巻あります。
ひとつひとつの話が短いので読みやすく、夢中になって読める面白さがあります。

『ただ坐る 生きる自信が湧く一日15分坐禅』 ネルケ無方【著】(光文社)

おすすめの理由



「坐禅」といえば堅苦しいといったマイナスなイメージを抱える人も多いと思いますが、坐禅によって考えない時間を作ることで人生は大きく変わります。

特に忙しくて疲れている人や悩みを持っている人に読んでほしい一冊です。

『むかしむかしあるところに、やっぱり死体がありました。』

青柳 碧人【著】(双葉社)

おすすめの理由



有名な昔話がミステリーに！意地悪で強欲なおじいさんがタイムループ？親父を殺された猿が兄貴を殺された狸と交換犯罪？誰もが知っている昔話の世界観ではありえない展開、読まないと全貌はわからない！

原作を知らなくても楽しめると思うので、ぜひ一度手に取ってみてください。

『麦本三步の好きなもの』 住野 由【著】(幻冬舎)

おすすめの理由



麦本三步の「当たり前」にあふれている、けれどもくすっと笑える日常の短編集です。

短編集の内容は、どれもみんな「あるある」で、共感というよりは同じ目線で読むことができ、すぐそこで、三步が生活しているんじゃないかと錯覚してしまうほどに。

物語のテンポがよく、文章も難解ではないので、気軽に寝る前に1つずつ読むのもおすすめです！



本を探しております！

●行方不明の本が4冊あります。

貸出を行うときに、うまく読み取れなかった可能性があります。
心当たりがある人は、図書館までお知らせください。



蔵書番号	本のタイトル	著者名
3700234775	ブラック職場 過ちはなぜ繰り返されるのか？ 光文社新書	笹山 尚人
3700191399	恋する伊勢物語 ちくま文庫	俵 万智
3700194741	裸足と貝殻 集英社文庫	三木 卓
3700249076	きみの瞳が問いかけている 宝島社文庫	沢木 まひろ

新刊図書案内

『マスカレード・ゲーム』（東野圭吾）



解決の糸口すらつかめない3つの殺人事件。共通点はその殺害方法と、被害者はみな過去に人を死なせた者であることだった。捜査を進めると、その被害者たちを憎む過去の事件における遺族らが、ホテル・コルテシア東京に宿泊することが判明。警部となった新田浩介は、複雑な思いを抱えながら再び潜入捜査を開始する…。

『ひまわりは恋の形』（宇山 佳佑）



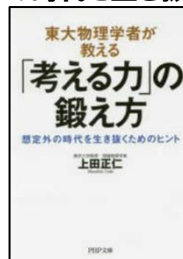
「桜の花びら集めてみませんか？」不思議なバイトの依頼主 零に恋をした日向。彼女に振り向いてもらいたい。そう願う彼だったが、あるとき、零は“秘密”を知ってしまうことに…。切ないけど、悲しくない。泣けるけど、読後爽快。心がきれいになる、そんな素敵な恋物語。

『ショートケーキ。』（坂木 司）



生クリームのコクと甘酸っぱい苺。ショートケーキはいつでも、日常を少し特別にしてくれる。誰からも愛されるケーキを巡る小説集。

『東大物理学者が教える「考える力」の鍛え方—想定外の時代を生き抜くためのヒント』（上田 正仁）



本書は、東京大学の教授が、立ち見続出の人気講義をもとに、“思考のトレーニング方法”を誰もが実践できるよう、やさしく解説したもの。

『物語 ウクライナの歴史—ヨーロッパ最後の大国』（黒川 祐次）



スキタイの興亡、キエフ・ルーシ公国の隆盛、コサックの活躍から、1991年の新生ウクライナ誕生まで、この地をめぐる歴史を俯瞰。人口5000万を数え、ロシアに次ぎヨーロッパ第二の広い国土を持つ、知られざる「大国」の素顔に迫る。

9分類（文学）

『すみれ荘ファミリー』『わたしの美しい庭』（風良ゆう）
『滅びの前のシャングリラ』（風良ゆう）
『青梅雨』（永井龍男）
『紙鑑定士の事件ファイル—模型の家の殺人』（歌田 年）
『香君（上）西から来た少女』（上橋菜穂子）
『香君（下）遥かな道』（上橋菜穂子）
『やめるな外科医—泣くな研修医（4）』（中山祐次郎）
『花屋さんが言うことには』（山本幸久）
『マイクロスパイ・アンサンブル』（伊坂幸太郎）
『剣持麗子のワンナイト推理』（新川帆立）
『夏の体温』（瀬尾まいこ）
『うつくしが丘の不幸の家』（町田そのこ）
『おいしいごはんが食べられますように』（高瀬隼子）

1分類（哲学）

『しんどい心の処方箋—日常の「イライラ」や「もやもや」を鎮めてくれる』（小池 陽人）
『東大生と語り尽くした6時間—立花隆の最終講義』（立花隆）
『「いき」の構造 他二篇（改版）』（九鬼 周造）
『自省録（改版）』（マルクス・アウレーリウス）
『饗宴（改版）』（プラトン）

2分類（歴史）

『江戸藩邸へようこそ—三河吉田藩「江戸日記」』（久住祐一郎）
『東京の謎（ミステリー）—この街をつくった先駆者たち』（門井 慶喜）

3分類（社会科学）

『発達障害を生きる』（NHKスペシャル取材班）
『101のデータで読む日本の未来』（宮本弘暁）

4分類（自然科学）

『発達障害という才能』（岩波 明）
『誤解だらけの発達障害』（岩波 明）
『問題をどう解くか—問題解決の理論』（ウェイン・A・ウィケルグレン）
『ニュートン式超図解 最強に面白い!! 量子論』（和田 純夫）
『ニュートン式超図解 最強に面白い!! 化学』（桜井 弘）

7分類（芸術）

『アルピニズムと死—僕が登り続けてこられた理由』（山野井 泰史）
『幻色江戸ごよみ（改版）』（宮部みゆき）
『源氏物語（九） 蜻蛉-夢浮橋 索引《完結》』
『アルケミスト—夢を旅した少年』（パウロ・コエリョ）